



元日に捨て犬がありました。

子犬はぜんぶで5匹。花咲港に向かう道路わきに捨てられていましたが、見つけた方のお話では、車を通るたびに追いかけていたそうです。どこかに行ってしまったのか、それとも誰かに拾われたのでしょうか、子犬3匹の姿は無く、その場から動かずにいた2匹を当会で保護しました。とても人なつこく、大人しく抱っこされるので、撫でてもらったり人のそばで暮らしていたと思います。

飼い犬が子犬を生み、小さい

うちは可愛がつていたけれど、あれは、犬を飼わない方が犬の飼い主が見つからないまま大きくなり、車に乗せて人気のない場所に捨てたのでしょうか。知らない場所に置き去りにされた子犬の恐怖と不安、突然目の前から子犬たちが消えてしまった母

ためです。また、当会では雄犬を引き取って下さった飼い主に、去勢手術をしてもらっています。雄犬は子犬を産まないから関係ないと仰る方もいますが、雌犬だけ

犬の悲しみ、人と同じように犬にも感情や心があります。犬は年に2回、子犬を産みますので、生まれた子犬を育てることができないのなら、避妊手術をお願いします。それができず、捨てる行為を繰り返すので

うに、良き飼い主さんとの出会いを心から願っております。一緒にいた3匹の子の行方が今も気になり胸が痛みますが、良い方に拾われ、幸せに暮らしていることを望まずにはいられません。

犬の一生に責任持つて

可愛さだけで飼わないで

で子犬はできないので、責任は同等にあると思っています。花菜と咲と名付けた子犬姉妹

は、先に保護した野犬の子犬6匹とすぐに仲良くなり、いっぱい遊び元気に過ごしています。二度と捨てられることがないよ

ふくぎわ・ともこ NPO 法人ドッグレスキューしおんの会代表

(福澤 智子)